

# ならやまオープンセミナー

# ESD・SDGs

# 連続オンラインセミナー

# 2025

主催 奈良教育大学 ESD・SDGs センター

本セミナーは、持続可能な社会の実現に向けて、ESD/SDGsに関する多角的な視点や実践事例から学ぶことを目的としています。国内外の多様な取り組みを通じて、持続可能な社会づくりに必要なアプローチや課題を深く探ります。教職員、研究者、企業関係者、行政職員、NPO・NGOのスタッフ、一般市民、そして学生など、さまざまな立場の参加者が一堂に会し、知見を共有しながら学び合い、互いの意欲を高める場となります。リカレント教育の観点からも、有意義な学びの機会となるでしょう。

持続可能な未来を共につくるために、ぜひご参加ください。

**第1回**  
8/2 土  
14:00～16:00

## 万博から考える 持続可能な世界と未来

講師 永見 靖氏 日本国際博覧会協会 持続可能性局長

トークセッション 万博のレガシーを持続可能な世界・未来生かすために  
ファシリテーター 及川 幸彦 ESD・SDGs センター センター長

万博の役割と意義を理解し、2025年万博が掲げる『持続可能性』の考え方を学ぶとともに、万博を活用したESDの実践に役立つヒントを得ます。

**Recurrent Point**  
実際に取り入れられているSDGsに関する工夫や取組を知り、万博をESDやSDGsの視点から楽しむ方法を知る。

**第2回**  
9/20 日  
14:00～16:00

## 【予定】 歴史文化財関係の講座

調整中

**第3回**  
10/18 土  
14:00～16:00

## 子どもの貧困を考える ～日本ユネスコ協会連盟 U-Smileプログラム

講師 小山田 隆氏 日本ユネスコ協会連盟 理事

トークセッション 子どもの貧困とは？私たちが知るべきこと、できること  
ファシリテーター 及川 幸彦 ESD・SDGs センター センター長

子どもの7人に1人が貧困状態にある現代。U-Smileプログラムを通じて、ESDやSDGsの視点から、子どもの貧困にどう向き合うかを考えます。

**Recurrent Point**  
我が国の相対的な貧困、特に子供の貧困の問題に対して、教育、行政、企業、学術、NPOなど各ステークホルダーが連携して、その解決に向けてどのような支援や取組ができるのかを考える。

**第4回**  
11/15 土  
14:00～16:00

## 生涯学習としての 奈良SDGs学び旅

講師 川井 徳子氏 ノブレスグループ代表

トークセッション 主体性を引き出すにはどうしたらよいのか  
～内発的動機付けに関する意見交流  
ファシリテーター 中澤 静男 ESD・SDGs センター 特任教授

学校での学びが教室の中だけにとどまらないよう、実社会で生きる学びとは何かを考え、そのあり方を探っていきます。

**Recurrent Point**  
奈良の歴史・文化遺産と観光の視点からリカレント教育としてのESDの価値を再認識し、全ての世代がESDを学ぶ意義を共有する。

**第5回**  
12/20 土  
14:00～16:00

## ホールスクールアプローチで 取り組むESD/SDGs

講師 島田 智氏 前大仙市立大曲南中学校長

トークセッション 学校と地域が一体となるESD推進拠点  
ファシリテーター 河野 晋也 ESD・SDGs センター 准教授

地域や国際機関と連携し、ホールスクール・アプローチによるESD/SDGsの実践を通じて、教育が地域の持続可能性にどう貢献できるかを議論・共有します。

**Recurrent Point**  
学校を中心として、社会教育施設や企業、NPO、海外の施設などの関係団体が連携して、持続可能な学び舎をどのように構築し、地域づくりに参画、貢献していくのかをそれぞれの立場（セクター）で考え、協働していく。

**参加費**

5,000円（一般：教職員、研究者含む）  
3,000円（大学生、大学院生）  
高校生以下・奈良国立大学機構職員・学生は無料（要参加登録）

**申込み**

※出席できなかった回の講演及びトークセッションの内容については、収録した動画を共有します。

**問合せ** 奈良教育大学 教育研究支援課 ESD 事務担当  
TEL.0742-27-9367 / FAX.0742-27-9147  
E-mail :k-soumu@nara-edu.ac.jp